



終業式 7月6日(木)

学校長挨拶

村井純一

今から3ヶ月前、4月7日の入学式、始業式から、学校内での学習に加え、幾つもの催しやイベントがありました。修学旅行・体育祭、特に新入生のフレッシュマンの皆さんは、全て面で、新たなそして大きな経験をしてきた事になります。現地校バーナム・グラマースクールとの交流会、ストークポージズ・ユースクラブとの懇親会では、日本の文化を紹介し、イギリス人生徒と積極的に会話をする皆さんを見て、とても頼もしく思いました。入学式には鶴岡大使からお祝いのお言葉をいただきましたが、イギリスに住む皆さんの一人一人が日本を代表する外交官と言えます。世界一誠実な国民という評価を得ている日本の文化や歴史に対する興味も高くなっています。BBCでも頻りに日本のプログラムが取り上げられ、この春の大英博物館にて開催されている北斎展は、期間中の前売り入場券が売り切れるという人気を博しています。皆さんには、日本を代表する外交官として、日本とイギリスを結ぶ架け橋となって活躍してほしいと思います。

今週は日本より沖永理事長が学園を訪問し、皆さんにもお話をして下さいました。帝京学園の建学の精神は、誠実・敬愛・努力です。「誠実」に関しては、誠心誠意、真心を以って実行すれば、信頼感が生じ、不可能を可能にかえる事ができます。また「敬愛」の念は人間生活を豊かにします。複雑な社会も相互援助と人類愛によって光が与えられます。「努力」について、学園の創設者、沖永莊兵衛(しょうべい)氏の言葉を借りると、「努力は実力を生み、実力は自信を養い、自信は興味が倍加する。努力は成功への近道である。」ということです。

以上に加え、これからの世の中で活躍できる人材に何が必要か？と言われたら、それは、「国際化」と言い切れると思います。国際的な資質、素養は日本にだけいるのではなく、中々、身に付かないものですが、その点、皆さんは、日々多様な人種と様々な異文化に接し、極めて貴重な知識や経験を培っている訳です。学園での3年間の生活で得たものは、掛け替えなく、計り知れないものがありますが、それを土台に、大学・社会人になっても、物事を大きく見続ける土台になる事と期待します。

我々、校長以下の教師陣、サポートスタッフは、皆さんが常にベストの環境で、生活し学習できるように尽力しています。多方面の経験を積み、充実した学園生活が過ごせるように、多くのチャレンジングなチャンスを増やして行く意向です。

最後になりますが、私は2010年に帝京ロンドン学園に赴任し、7年間学校長を務めて参りましたが、来月一杯で、校長職を後任の校長に譲ることになりました。9月4日の始業式からは、新たな学校長が就任いたします。私自身は、帝京英国財団の代表として、2018年3月末まで、財団の経営管理の職を主に勤務いたしますので、引き続き学園内に滞在いたします。新学校長は9月4日の始業式で、皆さんにご挨拶することになります。

それでは、2カ月の夏休みがスタートしますが、元気に過ごし、日焼けした元気な姿を9月初めに見せて欲しいと思います。



☆☆今月号 目次☆☆

★学園の日々より P1-3

終業式、Japanese Day、Cambridge 一日遠足、バスケットボール部試合、Fulmer day、Stoke Poges youth Club との交流会、理事長講和、ミュージカル鑑賞

★各教科の授業より P4-5 国語科、体育科、サッカーコース・部、英語科、寮日より

Japanese Day 6月20日(火) 21日(水)

毎年恒例の日本文化紹介のイベント Japanese Day が 6月20日と21日、二日に渡って行われ、合計約140名の Burnham Grammar School の7年生(12~13歳)が訪れました。午前中は折り紙(手裏剣、兜)、書道(自分の名前や好きな言葉)、茶道、浴衣の着付け、ミニお好み焼き試食と、盛りだくさんの日本文化を体験し、午後は本校の生徒がこれまで英会話の授業で一生懸命準備をしたプレゼンテーションを披露をしました。日本のアニメ、音楽、サッカー、企業についてなど幅広いトピックについてパワーポイントを使いわかりやすくまとめられていて、日々から人前で自信を持って話をするを指導されているその成果を発揮していました。現地校の生徒たちにとって、一生忘れ得ない日本文化体験となったと思います。(久保)



Cambridge 一日遠足 6月26日(月)

6月26日は年間行事予定表ではウィンブルドンテニス観戦の予定となっていたが、今年はウィンブルドンチャンピオンシップが例年より1週間遅く開催されることとなり、残念なことに本校の試験日に重なってしまい、ケンブリッジ遠足に代替されることとなりました。ケンブリッジ大学について英国史の授業で事前学習をしました。Cambridgeにはその名の通りCam川が流れていて、全員でPuntパントと呼ばれる長いゴンドラのようなボートに乗って、まず大学をBacks裏から見学しました。聖歌隊で世界的に有名なKings Collegeのチャペル、白洲次郎が聴講生として通ったClare Collegeなどを船頭兼ガイドの説明を聞きながら水上から建築を見ることが出来ました。昼休みは各自でゆっくり昼食を取りショッピングをしたりして楽しみました。午後はガイドさんに率いられて町を散策しました。この日には一般公開されていなかったSt John's Collegeの中に入ることが出来、ヘンリー7世の母であり創立者であるマーガレット・ボーフオートの当時の権力を身近に感じる事が出来ました。ケンブリッジ大学の歴史、仕組み、数々の卒業生の功績を盛りだくさん学べた一日でした。(久保)

1年

私は初めてケンブリッジ大学に行きました。敷地に入ってからまったくと言ってよいほど、いわゆる私が想像していた「大学」というものを感じられませんでした。しかし、それは最初の自由時間だけで、ツアーガイドさんに説明してもらってから「大学」を感じました。ガイドさんが英語で言っていることは半分以上、分からなかったけれども、ケンブリッジで一番古い建物や幽霊が出る場所も教えてくれました。また、私はケンブリッジ大学について英国史のテスト勉強で多くの有名人が様々なカレッジから卒業し、英国の歴史に名を刻んだことはとても凄いなと思いました。私にとって英国史はとても難しく、覚えることは苦手であまり好きではありませんが、自分が実際に行った場所の勉強をすることはとても楽しく、行った場所で撮った写真などを見ながら勉強することはとても頭に入りやすく良かったです。また、様々な場所に行ってみたくて思いました。



バスケットボール部試合 6月17日(土)

バスケットボール部が、アウェイで試合を行いました。相手は学園から車で1時間ほどの場所にある Milton Keynes の Shenley Scorpions。前回、ホームの試合で大敗した時の反省を活かし、第1クォーターから速い攻撃で得点を重ね、前半を9点リードで折り返しました。後半に入ると逆に相手のペースにのまれ、一時は逆転されてしまいましたが、第4クォーターにキャプテンの連続得点で再び逆転し、最終的に62対57で今年度初勝利を収めました。この試合では、劣勢になった場面でも、気持ちを強く持ち、最後まで戦えたことが勝因だったと思います。(山田)



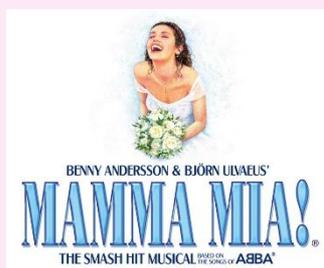
Visit to Stoke Poges YC

On Friday evening, the students visited Stoke Poges Youth Club. It was a chance for the Teikyo students to meet their friends again after their visit to Teikyo earlier this term. We spent around 90 minutes playing games such as table tennis, table football or beach volleyball together. The Youth Club also introduced a new game to the students based around Hungry Hippos. Everyone really enjoyed their time together and we hope to see them again sometime in the next term.(Richard)



ミュージカル鑑賞 7月7日(水)

テスト返却日の午後、ミュージカル鑑賞のためロンドンへ出かけました。今回は全校生徒で MAMMA MIA! を観ました。ABBA の曲で構成されたミュージカルを見た後は、それぞれお気に入りの曲を口ずさんでいました。(清木)



Fulmer Day 7月2日(日)

帝京のすぐ隣にある Fulmer 村では毎年6月に村祭りがあります。近所に店を持つ人や村に住む人達がケーキ、アクセサリー、花鉢、綿菓子、ドリンク、アイスなどの屋台を開き、半日にぎわいます。その収益金の一部はチャリティー団体に寄付されたり、村の改善費に当てられます。例年帝京生も焼き鳥、折り紙などの屋台を出して参加しているのですが、試験前にかかってしまったため、今年は1年生の寮生が盆踊りだけ披露をして村に貢献することになりました。女子は花笠音頭、男子はソーラン節を忙しい時間を縫って練習をし、当日は華やかな浴衣と帝京のはっぴを着て踊り、現地デビューを果たしました。浴衣やはっぴを着て歩いているだけでも皆からの注目を浴び、踊りを見た人々からは大喝采を浴びていました。Well done 1年生!(久保)



理事長講和 7月3日(月)

冲永佳史・帝京大学学長、理事長から本学園全生徒に向けて講話を頂く機会を設けました。冲永先生は帝京大学の「自分流」について説明されながら、以下2点について強調されました。
①他者を尊重することによって自己を肯定することが可能になる。
②英国で高校生活を過ごすという貴重な経験を生かしながら理科系だけでなく歴史なども積極的に学んで日本を客観的に見られるような視野を養う。

講話終了後、冲永先生は「生徒たちは皆、真剣な態度で聴いていたので感心しました。」と述べられておりました。(魚山)

各教科より

国語科より

2、3年生の現代文の授業（週2時間）では、1学期の後半で、井伏鱒二の「山椒魚」を読みました。岩屋の出口に頭がつかえ、外に出る自由を失った山椒魚のものがき苦しむ様子を通して、閉鎖的で絶望的な状況に置かれたものの深い悲しみや孤独感を浮き彫りにするとともに、狂気寸前の山椒魚が岩屋の外の自由な世界に救いを求めたり、小動物と触れ合い、他者とのとのかかわりの大切さを説いている作品です。現代文では「考える」ということを大事にしています。評論を読めば社会について考える、小説を読めば人間や自分自身について考えてみる。そういう繰り返しによって深みのある思考力を形成していただけることを願っています。読後の感想を生徒達に書いてもらいました。（谷地館）

山椒魚を読んで 2年

最初はとても難しく理解に苦しみましたが、授業を進めていくうちに理解が深まり、こんなに深い意味があったのだと驚きました。この話はすべてが擬人法で書かれていて、そう分かると読み取っていくのが簡単になりました。

山椒魚の人間味がにじみ出ているこの作品には、自分に当てはまる部分があり、胸が痛みました。「俺にも相当な考えがある。」と虚勢を張っているところや、自分のことを棚に上げて「なんという不自由千万なやつらであろう！」と「嘲笑」している部分など、たくさんの人間の汚い部分が見えてしまい、読んでいて辛かったです。私は山椒魚の気持ちが分かる気がします。なぜなら私自身、人間の醜い部分を持っているからです。作品に出てくる蛙になりたいとは思いました。山椒魚に閉じ込められたために死に追い込まれた蛙が、最後に「今でもべつにお前のことを怒っていないんだ。」という発言に、なんて心の広い蛙なんだと思ったからです。きっと読む人によって捉え方の変わる作品だと思います。優しい人間になりたい、そう思いました。

漢字検定実施 6月18日（日）

第一回の漢字検定を実施し、準2級1名、3級14名が受験をしました。1年生で3級を取得していない生徒は全員受験ということにし、毎時間の国語の授業で、3級の小テストを実施し、授業時間や自主学習にて過去問を解いたり、分野別で得点が難しい箇所を学習してきました。最近ではコンピュータや携帯電話の使用頻度が増え、直接筆記することも少なくなってきました。私たちは何となく漢字を分かっているような気になっていますが、日ごろの書くという行為により、漢字を身近なものにしておきたいものです。

次回の漢字検定は11月10日（金）を予定しております。10名以上の受験者で、学園での実施が可能となります。早い段階での2級合格を目指して、学習に励んでもらいたいと思います。（谷地館）



体育科より（体育祭のDVDについて）

ご希望される方に体育祭のDVDを販売します。郵送をご希望であれば£5、手渡しであれば£3となっており、郵送は2学期の発送になります。料金は生徒個人口座から引き落とさせていただきます。ご希望の方は9月18日までに末弘までメールにてご連絡ください。（末弘）

Kenta.suehiro@teikyofoundation.com



サッカーコース・部

1学期の活動があつという間に終了しました。全体を通して On the Pitch での活動は良いものになったと思います。1年生は新しい環境に徐々に慣れ始め、先輩たちはチームをよく引っ張りました。学期末のミーティングでも話をしましたが、Off the Pitch の活動はもっと良くなると思います。係の仕事をしっかりと、部のルールを守る、勉強も頑張るなどできることはまだまだたくさんあると思います。人として少しでも成長することがサッカー選手としての成長に繋がると思いますので、2学期は Off the Pitch にも目を向けていきたいです。

夏休みにイギリスの現地チームに混ざる生徒もいれば日本に帰って合宿に参加する生徒もいますが、怪我にだけは気をつけて元気な姿で2学期にみんなに会えればと思います。（末弘）



Ko1

From June 16th to 18th I went to Mr. and Mrs. Banks's house to do a homestay. It was my first time there so I was nervous.

On Saturday, my host family took us to Windsor. In Windsor, it was very beautiful and they has many shops so we shopped a lot. After shopping in Windsor we went back to the home. In Mr. and Mrs. Banks's house they have a big pool. On Saturday it was very hot. For this reason we swam. The pool was deeper than I thought and it was higher than my height. It was very cold but it was very good.

Next day, we went to Eton. Eton is next to Windsor. In Eton there are many old buildings. Eton College was established in 1440 so it was a very old building. I thought that it was good that it hadn't fallen down. After we saw the Eton we took a walk. We went into a cafe. On Sunday it was also hot so drinks were twice as delicious. After that we went back to home and ate lunch. That was very yummy.

In this homestay I can know my English level and I can learn British English. My English level is I can understand what people are talking but, I cannot speak well so I want to increase my vocabulary. What I learned the best is to speak clearly because, if you talk in small voice you cannot be heard so next time I will try to speak clearly.

**男子寮より**

この原稿を書いている本日が一学期末試験の最終日に当たり、寮生はここ一週間は夜遅くまでよく勉強しておりました。皆疲れた様子ですが、あと一日頑張ってください。

4月の開寮以来、早いもので3か月経ち、夏休みを迎える時期となりました。本当にあつという間の一学期でした。先日寮生からアンケートを取りました。その中で「人間関係について」というところは、(良好) (仲良くやっている) (来学期も今学期と同じように仲良くやっていきたい) という答えで、嬉しくまた安心いたしました。夏休み期間は日本に帰る人、またこちらに残ってホームステイをしながら語学を勉強する人と様々ですが健康に気を付けて頑張ってください。長い夏休みです。ただだらだらと過ごすのではなく、一つの目標をもって有意義な夏休みを過ごしてください。二学期にまた元気な顔で会いましょう。(岩泉)

寮だより**Ko2**

I did a homestay in Mrs Bank's house. It was the first time for me to do a homestay but I wasn't nervous at all. Host family was used to home stay.

We went to Windsor but this was my first time in Windsor. The host family taught us about Windsor. We saw buildings where wealthy people live. Some house prices were £1 million. There were a lot of swans. We gave food to them. It was fun! This picture shows a ship but it is different. Some body lives in this ship! I was surprised when I heard it. I want to enter this ship one day.

After that we went shopping. We bought many things. In the afternoon we went back home. Then we swam in a pool. At first, it was very cold but I became used to the water temperature. We swam for a long time. I got sunburned and my skin hurts.

This home stay was very good!!! I want to go again!!

冬季 現地校通学&ホームステイ！！

Students have the chance to attend the local school, Burnham Grammar, while staying with a local family. Speak to Richard at the beginning of the next term for more information.
(Richard)

**女子寮より**

6月24日に1学期の誕生日会を行いました。寮委員を中心にケーキを作り、夕食後にみんなでお祝いをしながら食べました。そして、誕生日の2人へは女子寮生からメッセージカードがプレゼントされました。

1年生も入学してきたばかりと思っていましたが、早いもので一学期が終わりました。先日行ったアンケートでは、それぞれ悩みはあるものの、楽しく過ごせているという声が多く、安心いたしました。寮内はみんながゆっくり息抜きのできる空間にしてほしいと思います。

寮生は久しぶりの家族との時間をゆっくり過ごしてください。また2学期に元気な姿を見せて下さい。(清木)

